令和７年度　飯田小学校　学校評価報告書

Ⅰ　令和７年度の本校の取組み

やさしい子

だれにでも笑顔で接し、やさしく、思いやりのある子

◎思いやりのある言動をすることができる。
　◇きれいな学校の３つの合言葉「きれいなあいさつ、きれいな言葉、きれいな心」の推進
　◇いじめの未然防止、早期発見と迅速な対応
◎ルールを守って学校生活を送ることができる。
　◇「飯田小１日の学校生活」の徹底
　◇生活のめあてでの振り返り

自分から学ぶ子

人の話をよく聴き、粘り強く考え、学び合う子

◎学習の基礎基本を身に付けることができる。
　◇「粘り強く考える子の約束」の徹底
　◇復習を定期的に行い、確実な定着を図る。
◎自分の考えをもち、伝えることができる。
　◇ＩＣＴの活用
　◇一人学びの時間の確保と深める学び合い
◎主体的に学ぶことができる。
　◇見通しがもてる単元構想の工夫
　◇将来に繋がる学びの設定（振り返りの充実）

たくましい子

たくましい心と体を持ち、進んでがんばる子

◎自分の目標に向かって運動に親しむことができる。
　◇自己記録の向上を目指す行事や活動の推進
　　（新体力テスト、いいSPO!、いいRUN！等）
　◇運動の楽しさを味わえる体育科授業の充実
◎健康で安全な学校生活を送ることができる。
　◇自分で命を守る安全教育の実施（避難訓練防犯訓練等）
　◇病気やケガの予防に対する取り組み（保健行事、委員会を中心に考えた活動）

Ⅱ　自己評価

肯定評価の割合

		質　問　内　容	◎児童	○保護者	・教員
やさしい子	1	◎わたしは、きれいなあいさつを心掛けている。 ○お子さんが、あいさつをしっかりできるよう支援している。 ・きれいなあいさつができるように支援している。	91.5%	96.8%	97.2%
	2	◎わたしは、きれいな言葉を心掛けている。 ○お子さんが、正しい言葉遣いができるよう支援している。 ・きれいな言葉が使えるように支援している。	87.4%	91.4%	94.4%
	3	◎わたしは、きれいな心(素直・思いやり)を心掛けている。 ○お子さんが、素直で思いやりの心をもって人と接することができるようにしている。 ・きれいな心(素直・思いやり)が育つように支援している。	91.9%	97.6%	97.2%
	4	◎わたしは、学校のルールを守って生活している。 ○お子さんが、学校のルールを守れるよう支援している。 ・学校のルールが守れるよう支援している。	90.9%	97.2%	97.2%
自ら学ぶ子	1	◎わたしは、授業を通してじっくり考え、「分かった」「できた」と感じている。 ○お子さんがじっくり家庭学習に取り組み、「できた」と感じるよう支援している。 ・学習の基礎基本を身に付けることができるよう支援している。	93.1%	86.9%	100.0%
	2	◎わたしは、授業で人の話を聴いたり、自分の意見や考えを伝えたりしている。 ○お子さんが、普段、人の話をしっかり聴いたり、自分の思いを伝えたりできるよう支援している。 ・自分の考えをもち、伝えることができるよう工夫している。	89.0%	92.6%	94.4%
	3	◎わたしは、進んで授業に取り組み、学習を振り返り、自分の力が伸びたと感じている。 ○お子さんが、主体的に学ぶことができるよう支援している。 ・主体的に学ぶことができるよう工夫している。	90.9%	88.6%	88.9%
たくましい子	1	◎わたしは、自分の目標に向かって運動を楽しむことができている。 ○お子さんが目標に向かって運動に親しむことができるよう支援している。 ・目標に向かって運動に親しむことができるよう支援している。	94.5%	90.2%	97.2%
	2	◎わたしは、健康(早寝・早起き・朝ごはん・手洗い・うがい・排便等)に気を付けて生活している。 ○お子さんが健康(早寝・早起き・朝ごはん、SNSやゲームの使用時間等)に気を付けて生活できるよう支援している。 ・健康な学校生活を送ることができるよう支援している。	89.9%	88.6%	97.2%
	3	◎わたしは、安全(廊下歩行、交通ルール、ネットやゲームの使用ルール等)に気を付けて生活している。 ○お子さんが安全(自転車の乗り方、交通ルール、SNSやゲームのマナー、防犯、防災時等)に気を付けて生活できるよう支援している。 ・安全な学校生活を送ることができるよう支援している。	94.5%	93.8%	94.4%
その他	1	◎わたしは、夢をもって、できることに取り組んでいる。 ○お子さんが、夢や希望をもって生活が送れるよう支援している。 ・「夢にむかって、共に命をかがやかせる」よう支援している。	93.7%	93.6%	100.0%
	2	◎わたしは、飯田小学校へ通うのが楽しい。 ○飯田小学校は、誇れる(信頼できる)学校だと思う。 ・飯田小学校は、働く喜びのある学校だと思う。	94.5%	96.2%	94.4%

Ⅲ　分析・考察

・自分から進んで元気な挨拶をすることができる児童が増えてきた。しかし、正しい（きれいな）言葉遣いができず、相手を傷つけてしまったり友達関係を崩してしまったりすることがある。言葉遣いの改善により、いじめ防止につなげていきたい。

・授業ではじっくり考え、「分かった」「できた」と感じている児童は多いが、人の話を聴いたり自分の意見や考えを伝えたりすることができていない児童がいる。

・健康や安全についても気を付けようと意識している回答が多い。しかし、中には夜遅くまで起きていて生活のリズムを崩してしまったり、ふざけてけがをしてしまったりする児童がいる。

・学校へ通うのが楽しいと感じ、夢に向かってできることに取り組んでいる児童が多い。

Ⅳ　学校運営協議会における学校関係者評価

・いじめに対して情報を共有し、風通しをよくしておくことが大事。地域の方向けにわけられているタスキを付けながら地域をまわると、多少いじめや悪いことも減るかもしれない。

・自分からあいさつをしてくれる子が増えた。また、子供たちがのびのびしてきている。個人の力を伸ばしながら、飯田小の子としてのアイデンティティを育てつつ、集団行動とのバランスをどうとっていくかが難しい。

・学校へ通うのが楽しいと感じ、夢に向かってできることに取り組んでいる児童が多い。

・価値観や多様性の違いをどう子供たちに伝えるかが難しい。大人がまず努力しなければならない。保護者の方にも協力してもらいたい。

☆　今後の改善方策

・いじめ基本方針については、HPの掲載の他にPTA総会、学校だより等で確実に保護者や地域に知らせる。

・子供たち自身に、きれいなあいさつやきれいな言葉を心掛けさせるうえで、生活委員会の活動のひとつとして「キラキラあいさつ賞の言葉遣いバージョン」（ステキな言葉で賞）のような取り組みを積極的に行う。

・保護者や地域の方に学校のことを理解していただくためにも、年度初めに各学年で「いいだいなほ応援団」に協力していただく内容を検討し、 保護者や地域の方に来校していただく機会を増やしていく。